

春の地域安全運動を実施

4月6日(金)から4月15日(日)までの10日間「春の交通安全・地域安全運動」が、県内各地で実施され、管内においても、警察を始め、自治体や関係各機関と連携し、地域安全モニターや、防犯ボランティア団体等の協力を得て、地域安全運動を展開しました。

4月6日(金)早朝、肝付町東部消防分団詰所、東串良町役場前玄関、肝付町内之浦総合支所の3箇所において、両町交通安全町民推進協議会と肝付警察署が連携し、同時出発式を開催しました。肝付町東部消防分団詰所においては、関係者約70名が参加。肝付町交通安全町民推進協議会長(肝付町長)の挨拶に続いて、肝付警察署長から参加者の皆さんに管内の昨年の防犯等の状況について説明がありました。最後に交通安全協会長より「皆様方と、力を合わせて、日本一安全・安心なまちづくりを目指しましょう」と挨拶がありました。その後、出発の号令と共に警察署の白バイを先頭にパトカーや青パト隊等が地域住民へ交通事故・犯罪被害防止を呼びかけるためパトロールに出発しました。出発式終了後、付近の交差点で、のぼり旗を所持し、通行人やドライバー等へ旗の波による交通安全・地域安全運動を呼び掛けました。



安全運動の出発式



肝付警察署長挨拶



白バイを先頭に出発



街頭になびく旗の波

新署長紹介：肝付警察署長 警視 大山 秀樹

ごあいさつ

今春の人事異動により肝付警察署長に着任いたしました大山秀樹と申します。

当署管内は、「流鏝馬」等の歴史と伝統を継承するとともに「内之浦宇宙空間観測所」や「国家石油備蓄基地」等の国家的プロジェクトが共存し、また豊かな自然にも恵まれた大変素晴らしい地域であり、この地で勤務させていただき喜びと重責を感じているところであります。

最近の治安情勢は、刑法犯の認知件数は年々減少しているものの、殺人や強盗事件等地域住民に不安を与える重要犯罪のほか、「うそ電話詐欺」についても相変わらず発生しており、管内でもいつ同様の犯罪が発生するかわからない予断を許さない状況であります。また、交通死亡事故についても本年すでに管内で発生しており、子供や高齢者が被害者となる交通事故も後を絶ちません。

肝付警察署としても犯罪や交通事故の起きにくい、「日本一安全で安心なまちづくり」の実現に向けて署員一丸となって努めてまいりますので、今後とも皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



新入学児童へ防犯グッズ贈呈

4月6日、肝付地区防犯協会と肝付警察署は、今年度も管内の新入学児童(8校で176名)に対し、防犯の知識を早く身に付けてもらうため、防犯グッズ「いかのおすし」自由帳、肝付地区金融機関防犯協議会等から文房具セット、肝付町・東串良町からも「交通安全」と書かれた反射材を配付しました。また、県防犯協会・県警察本部が作成した防犯チラシを新入学児童とその保護者へ配付し、子供たちには、自分の身を守る知識を、保護者へは、「誘拐・連れ去り・いたずら」から子供を守りましょうと注意を呼び掛けました。今回は東串良町立柏原小学校を訪問して新一年生の代表者にグッズの贈呈をしました。当日は「大隅戦士ハヤブサキング」からキーホルダーのプレゼントもあり、新入学児童は大喜びでした。



刑法犯認知件数(肝付署管内) 平成30年3月末現在					
罪名	件数	前年同期比	窃盗犯の内訳	件数	前年同期比
凶悪犯	0	0	万引き	6	+2
粗暴犯	1	-1	自動車等	0	0
窃盗犯	7	-4	オートバイ盗	0	0
知能犯	3	+3	自転車盗	0	0
風俗犯	0	-0	車上ねらい	0	-2
その他	0	-2	その他	1	-4
総数	11	-4	合計	7	-4

「車内安全運動」 推進中

車上ねらいに注意!!

～鍵かけて、金置かざれば

被害なし～